



2024年11月8日

各位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 日色 保
（コード番号：2702 東証スタンダード）
問い合わせ先 日本マクドナルド株式会社
取締役 執行役員 最高財務責任者 吉田 修子
TEL 03-6911-6000

2024年12月期第3四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の第3四半期累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）の連結業績につきまして、以下のとおりご報告いたします。

ハイライト

- 全店売上高は前年同期比で増加、既存店売上高は36四半期連続でプラスを継続
- 全店売上高および営業利益は概ね計画通りの進捗
- 全店売上高の増加および原材料費等の高騰が相対的に緩和したことにより前年同期比で増益
- 第4四半期も中期経営計画の取り組みに注力し、通期業績予想の達成および来期以降の継続した成長を目指す

	2024年第3四半期連結累計期間（単位：百万円）			
	実績	前年実績	前年比	前年比(%)
全店売上高*	616,311	576,723	+39,587	+6.9%
売上高	303,613	282,433	+21,180	+7.5%
営業利益	37,160	32,371	+4,788	+14.8%
経常利益	37,679	32,059	+5,619	+17.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,252	20,083	+4,168	+20.8%

*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

	2024年第3四半期累計期間（前年同期比）
既存店売上高	+5.3%
既存店客数	+2.2%
既存店客単価	+3.1%

2024年第3四半期累計期間は、中期経営計画に基づく店舗や人材、一般管理費への投資や効果的なマーケティング活動の成果により、全店売上高が前年同期比395億円増加の6,163億円となりました。この売上高の増加に加え、昨年の第2四半期累計期間まで非常に高騰していた原材料費等が相対的に緩和されたことなどにより営業利益は前年同期比47億円増加の371億円となり、期首に公表いたしました通期業績予想に対しては概ね計画通りの進捗となりました。

第4四半期も引き続きビジネスの基盤である安全・安心の分野を徹底しながら、中期計画で掲げた成長へ向けた3本の柱に基づく施策を着実に実行することで、通期の業績予想の達成および来期以降の継続的な成長を目指してまいります。

以上